



石和町・御坂町・一宮町・八代町・境川村・春日居町

合併協議会だより

平成15年12月10日発行 No.9



新市の名称が「笛吹市」に決まり握手を交わす6町村長

平成16年10月12日に 『ふえ笛_{ふき}市』誕生へ！

この地域は、笛吹川の恩恵により現在の一大温泉郷、果樹産地として、県内外に広く知られています。幾筋もの流れが合併を契機に大きな流れとなり、山梨県の中心的な存在となるようその名を高め、大きなうねりとなって大海（全国）に飛躍するように願いを込められた名称です。

新市の名称は笛吹市（ふえふきし）に決定！ 第12回合併協議会

平成15年12月1日に第12回合併協議会を石和町スコレーセンターで開催し、新市の名称と合併の決定についての協議が行われました。

新市の名称は、候補である11作品のうち「甲斐市」については竜王町・敷島町・双葉町の法定協議会で新市の名称に決定したことから、候補作品から除くことが承認され、改めて10作品から協議会委員の投票で名称が決定されることになりました。出席した委員57名（3名欠席）が1人2作品を投票し、上位となった2作品の「笛吹」及び「峡東」により決戦投票をした結果、新市の名称を笛吹（ふえふき）市と決定いたしました。



投票する合併協議会委員

新市名称決定までの経過

【公募上位5作品及び有識者推薦・考案作品】 11作品

- | | | |
|--------------|------------------|---------------|
| ○ 笛 吹（ふえふき） | ○ 甲 斐（かい） | ○ ふえふき |
| ○ 峡 東（きょうとう） | ○ 甲斐国分寺（かいこくぶんじ） | ○ 甲斐国府（かいこくふ） |
| ○ 甲 陽（こうよう） | ○ 桃 源（とうげん） | ○ 成 蹊（せいけい） |
| ○ 甲斐路（かいじ） | ○ 東青垣（ひがしあおがき） | |

※甲斐については、他の合併協議会で新市の名称に決定したことから、候補から除外



委員57名（3名欠席）が1人2作品を投票

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| ○ 笛 吹（37票） | ○ 峡 東（27票） | ○ 甲斐国府（11票） |
| ○ 甲斐国分寺（10票） | ○ 桃 源（6票） | ○ ふえふき（5票） |
| ○ 成 蹊（4票） | ○ 甲斐路（2票） | ○ 甲 陽（0票） |
| | ○ 東青垣（1票） | |



上位2作品による決戦投票

笛 吹（29票）

峡 東（28票）



『笛 吹 市』に決定！

6 町村の合併が決定

「6 町村の合併に係る確認書」に署名

「合併の決定について」は、住民意向調査の結果等を踏まえ、6 町村の各議会及び合併検討組織において平成16年10月12日を期日とする6 町村での合併を進めていくことについて、賛成であると意見集約されたことが6 町村の各議会議長から報告され、改めて合併目標期日に向かって合併の意思を確認しました。

また、新市がスムーズにスタートできるよう準備することが重要であることを認識し、6 町村の信頼関係のもとで努力する旨の「6 町村の合併に係る確認書」に6 町村長及び議会議長が署名を行いました。



確認書に署名する町村長

『6 町村の合併に係る確認書』

石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町は、この6 町村の枠組みの中で、合併による新たなまちづくりに向けて平成14年7月、任意の合併協議会を設置し、同年11月には法に基づく合併協議会に移行した。

以来、12回の合併協議会を開催し、協定項目66項目の内61項目について合意を得たところである。

また、これまでは新市将来構想の策定、そのダイジェスト版の全戸配布等、住民に理解を得るための説明会や合併協議会だよりにより情報を提供し、これらを基に将来構想のあり方及び合併の是非等を問うための住民意向調査を実施した。

その結果を踏まえ、6 町村はそれぞれの検討会、議会の全員協議会において合併に賛成であると意見集約されたので、本日の合併協議会において合併することを確認し、今後は引き続き新市建設計画の策定、一部事務組合の取り扱い等について協議検討することとする。

よって、平成16年10月12日の合併目標期日には、新市がスムーズにスタート出来るよう準備していくことが我々に課せられた重要な責務であることを認識し、6 町村の信頼関係の下で努力していくことをここに確認する。

基本4項目協議書

○合併の方式

東八代郡石和町、同郡御坂町、同郡一宮町、同郡八代町、同郡境川村及び東山梨郡春日居町を廃し、その区域をもって新しい市を設置する新設合併とする。

○合併の期日

石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町の合併目標期日を平成16年10月12日とする。

○新市の名称

新市の名称は、「笛吹市」とする。

○新市の事務所の位置

(1) 新市の事務所の位置は、当分の間、暫定的に東八代郡石和町大字市部777番地（石和町役場）とする。当面は、現行の庁舎を有効活用するため分庁舎方式とする。

(2) 現在の石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、春日居町のそれぞれの役場の位置に支所を置くものとする。

付帯事項

○温泉施設等公共施設の利用について

温泉施設及び社会教育施設等の公共施設について、6 町村の住民が合併前から市民料金で利用できるよう、早期に検討し実施することとする。

承認された項目

(数字は協定番号)

42 国民健康保険の取扱い

- (1) 国民健康保険税の賦課方式及び納期については、合併時はそれぞれの町村の例により合併翌年度から統一する。
- (2) 国民健康保険税の税率等については、合併時はそれぞれの町村の例により合併後2年以内を目途に統一を図る。
- (3) 国民健康保険財政調整基金については、各町村の保険給付費を基準として、適切な額をそれぞれ持ち寄る。
- (4) 保険給付及び保健事業については、被保険者に対しサービスの向上となることを基本として調整し、実施する。

新市名称募集に伴う懸賞当選者が決定！

12月1日に開催された第12回合併協議会で新市の名称が決定したことに伴い、新市名称募集の懸賞抽選が協議会の席上行われました。



抽選会では、特賞及び優秀賞は応募数が最も多い名称（笛吹）を応募した方の中から6町村長が抽選を行い、ロクちゃん

賞は応募者の中から6町村議会議長による抽選でそれぞれ特賞（1名）、優秀賞（10名）、ロクちゃん賞（50名）の当選者が決まりました。

各賞の当選者は次のとおりです。

◎特賞（全国共通商品券 10万円分）

応募数が最も多い名称を応募した方の中から1名
(敬称略)

高野智江（一宮町）

◎優秀賞（全国共通商品券 1万円分）

特賞にもれた方の中から抽選で10名
(敬称略)

大橋 和弘（春日居町）	桐原菜津希（一宮町）
清水五十鈴（一宮町）	保崎由梨恵（御坂町）
小林 茂樹（一宮町）	廣田 健児（富士河口湖町）
山本 恵美（石和町）	中澤 晴香（一宮町）
野沢 大地（八代町）	玉川 大武（境川村）

◎ロクちゃん賞（図書券 2千円分）

応募者の中から抽選で50名

(敬称略)

岡 美代子（境川村）	鈴木なぎさ（御坂町）
渡辺 陽子（一宮町）	広瀬いとえ（一宮町）
天谷 嘉男（東京都）	和田 義孝（東京都）
小池 敏夫（一宮町）	樋口加奈子（一宮町）
松本 邦彦（八代町）	太田 海斗（山梨市）
里吉ひろ美（御坂町）	和田 直子（春日居町）
飯田 勝丸（春日居町）	古屋 理恵（春日居町）
中村 啓子（石和町）	岩間由希子（石和町）
植村みつ江（石和町）	杉原 陽介（石和町）
有馬 千里（一宮町）	鈴木るい子（御坂町）
武川 政司（八代町）	矢野 汐未（石和町）
渡辺千恵子（御坂町）	橋田 良也（石和町）
深澤 侑太（牧丘町）	川崎はるな（一宮町）
飯田フミ江（春日居町）	長坂 教子（境川村）
三枝 史哉（石和町）	宮川たかや（境川村）
萩野三栄子（石和町）	加納 星（境川村）
渡辺 大生（一宮町）	石川 美咲（境川村）
青木 麻弥（一宮町）	石原 和幸（御坂町）
高橋 和弘（一宮町）	岩間 由樹（御坂町）
萩原 豊（石和町）	堀内 聖也（春日居町）
中村 理菜（御坂町）	高野 公男（石和町）
市川 理絵（石和町）	梶原あさこ（御坂町）
本田 政富（一宮町）	高橋しげこ（東京都）
天木みどり（愛知県）	渡辺 葉月（御坂町）
七沢 知晴（山梨市）	三井美智子（八代町）

お詫びと訂正

11月15日発行の合併協議会だよりNo. 8において誤りがありました。訂正箇所は次のとおりです。

8ページの5行目、「平成23年度」は「平成22年度」の誤りでした。

また、11ページの文中、回収率は石和町59.3%、御坂町54.5%、一宮町65.9%、全体では63.2%で、「反対である」と答えた方は全体の13.0%、「どちらともいえない」と答えた方は全体の32.7%。春日居町の円グラフの中で「反対である」は10.5%の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

6町村の人口と世帯

平成15年10月末現在 / 住民基本台帳

町村名	人口	世帯数
石和町	26,990人	10,782世帯
御坂町	12,461人	3,803世帯
一宮町	11,416人	3,537世帯
八代町	8,743人	2,703世帯
境川村	4,810人	1,465世帯
春日居町	7,192人	2,672世帯
合計	71,612人	24,962世帯